



鳥取県東部中小企業青年中央会

おおぞら OZORA

- 発行人 西根 伸吾 (平成21年度・会長)
- 編集責任者 茶谷 友士 (資産形成委員会委員長)
- 編集委員会 資産形成委員会

- 綱領 一、われわれは自己の研鑽につとめ、英知を養う。
- 二、われわれは社会に奉仕し、お互いの友愛を深める。
- 一、われわれは団結して中小企業の発展を図る。

URL:www.tsc21.gr.jp E-mail:tsc@tsc21.gr.jp



会長あいさつ

みなさん、こんばんは！

2009年を振り返ってみますと、8月30日に行われた参議院選挙で民主党が圧勝し、政権交代が行われたことが皆様にとっても強く印象に残っているのではないのでしょうか。コンクリートからひとへと財源を移行する中、財源確保や少子高齢化、消費の落ち込みによるデフレと問題は山積しております。我々が住んでおります鳥取県におきましても地方経済の冷え込み、公共事業の予算削減などまだまだ春は遠く感じられます。

●会長 西根 伸吾

そんな中でも、私は、今しか出来ない事が沢山あると考えます。たとえば、リストラや就職難による優秀な人材の確保、あるいは低金利の融資による設備投資や、人材育成、この不況の中売り上げを伸ばしている企業の視察やマーケティング等。これらは景気が回復してからでは手遅れとなってしまいます。

年度当初に掲げたテーマ「経営力を磨け」を念頭におきまして、今年も6つの委員会が積極的な委員会活動をし、勉強する時は勉強する。遊ぶ時は、遊ぶ。とメリハリのある東部青年中央会を創って、会員相互のスキルアップを目指します。

皆様方にとりまして今年が充実した素晴らしい年になる事を祈念いたしまして、私の挨拶と代えさせていただきます。

例会報告

新年例会

1月新年例会を振り返って

人間力形成委員会 委員長 山本 浩



1月21日(木) 毎年恒例の新年例会が開催されました。

依然として新型インフルエンザが猛威を振るう中、わが委員会も2名ほど急遽不参加となり合計4名欠席。また出席メンバーのうち、M原県出向は病み上がりで点滴を前日まで打っていた状態、そして同じくT村会員もインフルエンザと疑われる高熱を出した直後の例会参加という、委員会メンバーが満身創痍(?)で臨んだ担当例会でした。

今回は、初の試みとして、OB・来賓の皆様との名刺交換タイムを設けさせていただきましたが、新年例会に相応しく、動きのある賑やかな例会となったように思

います。

在籍年数の浅い会員の皆様にはとてもいい刺激になったのではないのでしょうか。

また、新入会員紹介では、当委員会では、徳本会員と波當根会員が紹介されましたが、二人とも新入会員とは思えないスピーチだったように思います。

進行にあたり、例会運営のタイムスケジュールが一番気になるころでしたが、当委員会の一番古株の那和会員のすばらしい司会のおかげで、スムーズな進行ができ、またミスに対してのフォローが出来たのではないかと思います。

反省点としましては、想定外の事態が起こることを予想して、想定外のことが起こったときのことの対処をしておかなくてははいけないな、と思いました(変な文章ですが)。

二次会でも現会員、OBの多数のご参加をいただき、最後まで盛り上がり賑やかな例会となりました。本当にありがとうございました。感謝！

10月例会

10月担当例会を振り返って

人間力形成委員会 委員長 山本 浩



去る10月15日(木) ホテルニューオータニ鳥取鳳凰の間におきまして、講師に鳥取ガス株式会社 コンサルタント室プロジェクトリーダー 佐々木 公之氏をお迎えし『“同僚・仲間”“お客様”を引き付けよう!』～ケーススタディーを通じて楽しく考える人の動かし方～頑張れ! 木村健太郎部長の巻、というテーマで例会を行いました。

形式としましては、前半が講演、後半がグループディスカッションという2段形式で行いました。前半は、佐々木氏のプロフィールをご紹介いただきましたが、海外にも精通しておられ、留学時代での面白いエピソードのご紹介を頂きました。

後半はテーブルを8つに分け、各テーブルに社長(リーダー)をあらかじめ配置する→各テーブルに発表者を1名決める→テーマごとに討議を行う→発表という流れで行いました。

佐々木氏のあまりのテンションの高さとツッコミに、つられて会場の雰囲気も盛り上がり、そして各テーブルからはそれぞれ個性的な発表があり、大変よかったですと思います。

今年度初めての担当例会でしたが、私が思った以上に佐々木氏や会員の皆様に盛り上げていただき、本当にありがとうございました。

11月例会

11月例会を振り返って

企業価値向上委員会 委員長 工藤 陽平



平成21年11月18日(水) ホテルニューオータニ鶴の間にて、株式会社ハーストリー・プラス 代表取締役社長 さとうみどり氏を講師にお迎えして『女性の心に響くブランド力でオンリーワン企業になる』というテーマでオープン例会を行いました。青年中央会ではめずらしい女性の講師をお招きして「女性視点」という部分にこだわって、企業ブランドの構築や商品開発、マーケティングなどについてお話を頂きました。

講演の前半部分ではブランドとは何か?や「男性脳・女性脳」など、男女の考え方・受け止め方の違いによる購買行動の差などが取り上げられ、大変興味深く新鮮な内容でした。また後半になると、実際の事例を交えた紹介がなされ、私たちの日々の企業活動に反映しやすく、即実践できるとの声も多数頂きました。

オープン開催ということで会外からの一般参加も多数あり、緊張の中、例会運営にあたりましたが、委員会で結束し温かみのある青年中央会らしい運営をお伝えできたと思います。そのせいもあってか、一般参加の中から入会希望者が多くでたことも大変有意義でした。

委員長になってから初めての担当例会でしたが、たくさんの方に助けられ無事終わることができました。ありがとうございました。

12月例会

12月例会を振り返って

経営強化委員会 委員長 藤原 正実



皆さんこんばんわ! 「12月例会(第一部)」ということで経営強化委員会が2009年最後の例会を担当させて頂きました。

講師に帝国データバンク鳥取支店長兼米子支店長の泉田優氏をお招きして、『企業信用の構築と若手経営層のリーダーシップ』というテーマでご講演頂きました。

企業信用を見極める調査員としての経験をふまえた対外企業見地から、企業信用の捉え方、またその重要性についてお話し頂き、その内容も事例として創業者以降の2代目・3代目に照準を合わせたものであり、青年中央会も会員構成が2代目、3代目と後継者が多くを占める中、今まさに我々が取り組むべき課題であり大変勉強になるものであったと思います。

また12月例会では、会場をパレットとっとり市民交流ホールで行いました。

企画・運営・事前準備～会場設営と、本当にゼロから作り上げていく例会となり委員会メンバーの負担も大きかったと思います。委員会メンバーの皆様、ご協力本当に有難う御座いました!!

フラワーフェスティバル実行委員会からのお知らせ

..... 第9回フラワーフェスティバル実行委員会 実行委員長 安東 稔

「第9回フラワーフェスティバルin湖山池」今年も「咲かそう ふれあいの花」をテーマに、4月18日(日)湖山池お花畑ゾーンにて開催致します。

日本一の湖山池をお花でいっぱいにして市民の憩いの場とし、本イベントを通して「鳥取県東部中小企業青年中央会」を広くアピールしていきたいと思っております。

昨年皆様のご協力で花壇に植えました満開のチューリップのもと、当日はペットボトルロケット大会、船による湖山池の周遊、フリーマーケット、湖山池の葦を使った和紙作り体験、ガーデニング教室、飲食コーナー、献血等イベント盛り沢山で楽しんで頂けるよう企画しております。西部の青中の協力も頂きまして屋台でカニバーガー、マグロバーガー等も販売予定です。

回を重ねまして今年は9回目になります。来年は10回の大会です。イベント成功及び来年に繋げるためにも実行委員メンバー一丸となって頑張っております。これも皆様のご協力、ご理解あつての運びとなります。是非当日は身近な方へのお声かけをして多くの方に参加して頂き、より一層大きなふれあいの花を咲かせていきましょう。



大忘年会

..... 経営強化委員会 藤原 正実



年の暮れといえば忘年会です。「12月例会 第二部」として会員同士の親睦と、来たる新年の元気を養うべく企画しました『T.S.C大忘年会 ～青中リアクション芸人決定戦～』を1部終了後、会場をうつしてシティホテル2F「春歌秋灯」にて行いました。

余興では沢山の会員（とりわけキャラの濃い方が選ばれ…）の皆様に参加して盛り上げて頂き、そのお陰で楽しく一体感のある忘年会が出来たと微力ながら企画した私たちとしましては感謝感謝でございます。

最後になりましたが、1部終了後の撤収作業のお手伝い～会場移動の際のスムーズな移動と、余興景品の協賛など、会員の皆様には多くの御協力を頂き大変有難う御座いました！

21年度 委員長・副委員長交流会

..... 県出向理事 安東 稔



平成21年10月24(土)・25日(日)に鳥取県中小企業青年中央会の県の交流事業である「委員長・副委員長交流会」三朝温泉「ブランナルみささ」にて開催してまいりました。各地区の委員長、副委員長、役員、計38名の高い出席率での交流会となりました。

「委員長・副委員長で各地区の現状と課題を議論し、委員長・副委員長のレベルアップと交流を深める」という目的のもと委員長、副委員長それぞれのテーマでグループディスカッションをして頂きました。活発な意見交換がされており今後の委員会活動に役立てていただけたらと思います。

懇親会も深夜まで盛り上がり交流も深まった大変思い出深い会になりました。それも参加していただいた皆様のお陰だと思っております。ご協力ありがとうございました。

3月オープン例会 35周年特別記念講演会開催にあたり

..... 夢実現委員会委員長 田中 克治

この度、35周年特別記念講演会開催の大役を務めさせていただきます、夢実現委員会、委員長の田中です。宜しくお願いいたします。

さて、鳥取県東部中小企業青年中央会は、今年度で35周年という節目を向かえ、西根会長の下、スタートしました。

その35周年特別事業の1つにこの講演会があります。

西根会長の今年のスローガン「経営力を磨け」 サブテーマ「人を動かせる人になろう」の考えを下に講演をしてもらう事に決めました。

人と人とは、生きていくうえで死ぬまで付き合っていかなければなりません。

その付き合いの中で、親、子供、親戚、ご近所、会社など様々な人と付き合いなければなりません。ですが、なかなか皆さんが思うように人は付き合ってくれません。特に、社会の中では、その付き合い方に、皆さんが悩んでいることでしょう。

そこで、この度の講演会の講師であります、エースインターナショナル(株) 代表取締役会長 宮尾 俊介氏を選任いたしました。宮尾氏は、今までの人生で、人を財産としビジネスを展開し、数々の会社を経営しておられます。

そのビジネスの中で経験してきた人と人の付き合い方、どのようにすれば、人を動かせる人になれるのか、体験を下に、皆さんと同じ目線で講演していただきます。

委員会メンバーも少しでも多くの方に聞いていただこうと、会場設営の段取り、又動員にも力を入れ日夜頑張っております。皆様の力を少し分けてください！少し貸してください！

必ずこの講演会を成功させます。その為には、皆様が必要です。

3月19日！皆様の力をお貸しください。

BLUES CUP

..... TSC-FC主将 松岡 秀樹

皆さん、こんにちは!!

TSC-FCは今年も元気に活動していますよ~♪

今回はBLUES CUP争奪フットサル大会を主催しました。

市内のサッカーチームを招いて3チームによるリーグ戦です。タイトルがかかっているだけに当日は白熱した試合の連続でした。

前後半の2日間に分けて行なうため現時点で最終結果は出てませんが、青年中央会のプライドを持って最後までしっかり闘いたいと思います。そして今大会の開催で他団体の方々との繋がりも生まれ、結成当時の目標だったサッカーを通じての青年中央会のPRも十分出来たと思います。

これからも厳しさと癒しの心を同居させつつ活動していきたいと思いますのでどうぞ温かく見守って下さい。



ラーメン倶楽部

..... ラーメン倶楽部書記 岡 大輔

皆さん、こんばんは！ラーメン食べていますかぁ？

本年度もラーメン倶楽部は毎回みんなでズルズルッと活動しています。

毎月、第1・第3金曜日に開催していて、現在平均16名ぐらいの方に参加していただいています。が！出欠確認・会費などありませんので、毎回誰が何人来られるかはわかりません（汗）場所などはインフォメーションにてご案内しておりますので、ご都合が合えばどどん参加してください。

お昼に会うのはいつもと違い、会員同士の良い交流の場だと思えます。

まっ、単純にみんなでラーメンを食べましょう！お待ちしております♪

三度の飯がラーメンだ！ 森原部長
みんなで食べるの大好き 茶谷副部長
血液が豚骨スープで出来ている 岡書記



Information

新入会員紹介

10月 永美 勝正氏
永美合同事務所 (未来創造委員会)
11月 河田 修一氏
鳥取信用金庫 (未来創造委員会)
11月 小谷 直大氏
御亀甲や (経営強化委員会)
11月 倉光 義和氏
㈱プレアデス (夢・実現委員会)
12月 玉川 慶太氏
㈱玉川慶太商店 (夢・実現委員会)
12月 小林 洋介氏
昌建 (未来創造委員会)
12月 徳本 修一氏
アイシーコム㈱ 鳥取営業所 (人間力創造委員会)

12月 波當根 美紀氏
秦フラワー (人間力創造委員会)
1月 田中 雄之氏
㈱鳥取オリコミセンター (夢・実現委員会)
2月 高木 誠氏
㈱一広 (企業価値向上委員会)
2月 浜本 誠也氏
㈱ハビュア (企業価値向上委員会)
2月 森原 学氏
SIAシステムスタジオ (人間力形成委員会)

新社屋紹介
西根伸吾会長
村山真人会員

結婚祝い
岡 大輔会員

編集後記

資産形成委員会では、様々な角度でお金に関する勉強をしておりますが、時間というものはお金より大切な場合が多くあると感じます。この青年中央会も45歳までと限られた期間の中で、自分がどれだけ勉強し成長できるか、大きな違いとなって今後の人生に影響する事でしょう。西根会長年度後半戦、大きなイベントが続きますが、悔いの残らぬよう精一杯頑張りましょう。

資産形成委員会 委員長 茶谷 友士